

Rotary



世界に希望を生み出そう

CREATE HOPE in the WORLD



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

http://www.ri2550uerc.gr.jp/

会 長 石川 元信

幹 事 谷田部 修

会報・雑誌委員長 田崎 信孝

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ

例会日 毎週火曜日(12:30~)

事務局 ホテルニューイタヤ内 宇都宮東ロータリークラブ TEL.028-638-5125 FAX:5128

通算3043号 2024年4月23日(曇り) 第39回例会 会員数103名

ハイブリッド例会



点 鐘 石川(元) 会長
司 会 副SAA 駒場会員

◇ロータリーソング「それでこそロータリー」

◇本日のランチ ハヤシカレー サラダ



ビジター紹介 小林(正) 副会長

◇米山記念奨学生 何 泰尼(カジェニー)さん



会長挨拶 石川(元) 会長

皆さん、こんにちは。今日は何を話そうかと思っただのですが…。私の好きな、古事記に出てくる歌を紹介したいと思います。それは、倭建命(やまとたけるのみこと)が故郷を思って歌った歌で、「やまとは 国のまほろば たたなづく青垣 山ごもれる やまとし うるわし」です。やまとは国の中でもっともよいところである。重なり合った青い垣根の山にこもっているやまとは美しい、ということです。故郷はとても大事なものだと思います。皆様も是非、大事にしてください。

さて、本日は、2024-25年度地区研修・協議会の報告があります。宜しくお願ひいたします。



新会員紹介 紹介者 谷田部(修) 幹事



氏 名 飯山 丈晴
(いいやま たけはる)
年 齢 52歳
事業所名 とちぎんTT証券(株)
宇都宮東支店

役 職 支店長

職業分類 証券・投資

所在地 〒321-0953 宇都宮市東宿郷3-2-18

電話番号 028-633-0411

FAX番号 028-634-0441

推薦者 石川元信会員 谷田部修会員

※前任の春日谷順一会員は転勤のため退会



氏 名 水谷 敦彦
(みずたに あつひこ)

年 齢 51歳

事業所名 群馬銀行 宇都宮支店

役 職 支店長

職業分類 銀行

所在地 〒320-8691 宇都宮市大通り2-2-1

電話番号 028-634-7181

FAX番号 028-635-9701

推薦者 石川元信会員 谷田部修会員

※前任の吉田 努会員は転勤のため退会

◇新たに迎える米山記念奨学生の紹介

紹介者 米山カウンセラー 辻 裕司会員



・奨学生 何 泰尼(カジェニー)さん

・国籍 台湾 台北

・在籍校 文星芸術大学 4年生

・期 間 2024年4月1日~2025年3月31日

◇奨学金の授与

米山記念奨学生 何 泰尼(カジェニー)さん



幹事報告 谷田部(修) 幹事

◇本日、18時30分~ ホテルニューイタヤにて

新旧委員長引継ぎ会議開催。



委員会報告

◇スマイルボックス委員会 菊地（正）委員長
石川和重会員

ガバナー主催第26回親善野球大会にてBブロック最優秀選手賞を受賞しました。



野球部一同

4/21に開催されました第26回親善野球大会に於きまして、我が宇都宮東ロータリークラブ野球部はBブロック優勝致しました。1回戦の鹿沼東戦は4対3でサヨナラ勝ち。2回戦の宇都宮北・陽東戦は11対6で勝利。決勝戦の第6グループ合同チーム戦は8対4で勝利し、Bブロック優勝を勝ち取りました。太城総監督、細谷会長エレクト、伴幹事エレクト、現地での応援ありがとうございました。会員の皆様も陰ながらの応援ありがとうございました。国立競技場からの応援も鹿沼まで届いておりました。

また、11/17（日）には当、宇都宮東ロータリークラブがホストクラブとなり、第27回親善野球大会が開催されます。多くの会員の皆様の御協力が必要になりますので、ぜひお力添えをお願い致します。

◇親睦家族会ハイキング 山崎親睦副委員長
ハイキング同好会青木会長の報告書読上げ



桜は終わりましたが絶好の行楽日和となった4月21日、親睦委員会とハイキング同好会共催による東京オリンピック競技場見学と隅田川水上バス～浅草寺界限散策を開催いたしました。当日の参加者は16名とやや少ない人員でしたが、予定通り朝7時イタヤ前に全員集合、山崎親睦副委員長の挨拶の後一路、神宮外苑のオリンピック競技場へ。途中、羽生パーキングで江戸情緒を楽しんだ

後、予定より早く9時半に競技場到着。船田会員も合流して建物内部から400mフィールドを自由散歩、トラックから観客席を眺めてアスリート気分を満喫しました。昼食は品川プリンスホテルの有名なビュッフェランチ。あまりに種類が多過ぎて、何を食べたのか？忘れてしまいました。その後、日の出桟橋から水上バスにて浅草吾妻橋を目指し隅田川の船上り。水上から見るお台場や有明周辺の林立するタワーマンションや巨大なオフィスビル群に、今更ながらに東京の巨大さと大躍進ぶりに圧倒されました。午後2時半に浅草雷門前に到着、ここから浅草寺周辺の自由散策。ともかく外国人観光客の多さにビックリ！京都祇園前の四条通りよりも賑わっており馴染みの常連客で賑わうホッピー通りも外人観光客でどの店も満席！NHKのニュースの内容に、なるほど…と実感しながら夕方6時無事帰宅しました。最後に石川年度の最後のクラブ事業として今年も開催させて頂き嬉しく思います。



卓話

クラブ協議会（第7回）

<2024-25年度 地区研修・協議会の報告>

司会 伴誠次年度幹事

会長・幹事部門報告 細谷俊夫会長エレクト

4月14日の日曜日に、鹿沼ロータリークラブのホストで、駅東のライトキューブ宇都宮で行われました。12時30分から17時までの長丁場でした。まず、全体会議では、当クラブの太城敏之ラーニングファシリテーターの「Enjoy Rotary」に満ちたロータリークラブを育むというテーマでのお話がありました。そのなかで、「ステファニーAアーチックRI会長エレクトは、好ましい変化をもたらす一つの方法は、クラブでDEIの原則を取り入れる事である。」と述べています。というお話がありました。また、会員の誰もが例会にきてよかったと思えること、これがEnjoy Rotaryとおっしゃっていました。

次に会長・幹事部門では、市田ガバナーエレクトの「ロータリーを楽しもう」という地区目標のもと、みんなでロータリーを楽しみ、仲間を増やしましょう、という事で、2024-25年度、第2550地区ガバナー方針は、1. 会員増強 2. ポリオ撲滅活動の推進 3. 地区グループでの共同活動 4. ロータリー財団の有効な活用 5. 米山記念奨学生の支援 6. DX（デジタルトランスフォーメーション）化への対応 7. ロータリーの友の活用、という事でした。

最後に次年度の地区大会は、12月1日、鹿沼ケーブルテレビホールにて行われます。

職業奉仕部門報告

石田裕之次年度職業奉仕委員長
(関元明副委員長代読)

地区職業奉仕委員長の田中様(宇都宮南RC)から「ロータリーの根幹は職業奉仕にある」と言われていますが、一方で「職業奉仕という言葉は難解でよくわからない」ということもよく聞きます。難解のままでは良くありませんので、明解にしていくことをテーマにしたいと考えております。」と挨拶があり、そのテーマについて6テーブルに分かれ、地区職業奉仕委員の篠崎様(佐野RC)担当のもと、議論致しました。そして今後は、勉強会や卓話を通して職業奉仕について深掘していきましょう、と結論付け致しました。

クラブ奉仕部門報告

片嶋常隆次年度クラブ奉仕委員長

クラブ奉仕部門では、地区の公共イメージ委員会とDX推進委員会から話がありました。公共イメージ委員会では、当クラブの田原委員長から、「ロータリアン自身がロータリーの価値を再認識し、クラブの素晴らしさを外に向けて熱心に発信する事が大切です。ロータリーの魅力を一般社会に伝えられれば公共イメージの向上に繋がり、ロータリーの更なる発展向上の推進力になるものと信じます。皆様の協力をお願い致します」とのことでした。DX推進委員会から「地区目標の一つでもある地区のDXを推進し、各クラブの運用効率化を図るための支援をする。具体的には、マイロータリー・クラブセントラルの登録・活用の支援、ソーシャルメディアの活動支援、デジタル化の強化等です。マイロータリーの登録は地区で47.5%。半分に満たない、とのこと。登録されていない方は登録をお願いします。

金子剛次年度会員増強委員長

市田ガバナーエレクトより、ここ数年会員数は減少傾向が続いており、会員増強の取組、退会防止の2点を重点項目とし、純増2名の目標に取組んで貰いたい、とのことでした。分科会では、狐塚会員組織委員長(今市RC)より、純増100名の目標に対して、48クラブでは目標達成が難しく、クラブの規模に応じて、50名のクラブは純増3名、100名のクラブは純増4名を目標として下さい、との話がありました。ウクライナではこの戦時下でも会員増となっているとの話もありました。内山クラブ奉仕委員長(宇都宮陽南RC)から「ロータリーのDEIセミナー」を職業奉仕委員会と合同開催の予定。また、会員組織委員会の6名のメンバーで知恵を出し合い、各クラブへ卓

話等を積極的に行っていきたい、とのことでした。

山崎盛美次年度プログラム委員長

クラブ例会プログラム委員長の美野輪委員長の話では、次年度ガバナーの地区目標は「ロータリーを楽しもう」で、最重点目標は「会員増強」です。ロータリー活動を理解していただき、入会していただくには、まず、クラブ内の雰囲気が良く、楽しく例会活動ができなければ会員増強は出来ないとおっしゃっていました。他クラブの活動、例会内容を知っていただき、それを参考に楽しく魅力あるプログラムを作ることでクラブの活性化を図って下さい、とのことでした。そこで、次年度外部卓話・内部卓話問わず、楽しく魅力ある卓話のできる方がおりましたら、是非、お知らせいただけると幸いです。

青少年奉仕部門報告

田原聖次年度青少年奉仕委員長

青少年奉仕委員会は中野委員長(宇都宮南RC)が務められ、ロータリー青少年指導者育成プログラム(RYLA)、青少年交換、インターアクトという3つの部門で構成されています。カウンセラーは川嶋幸雄パストガバナーです。3委員会はRIの常設プログラムであり、「未来のリーダーを育む」ことを目的としています。「青少年保護の手引き」(2550地区HP掲載有り)を精読いただき、青少年をあらゆる災害、事故、事件、疾病そしてハラスメントから守るため「虐待およびハラスメントの防止」の周知徹底の依頼がありました。青少年交換では、井川委員長(佐野RC)から報告がありました。2024-25年度は5名の派遣生がいるとのこと、7月初旬に案内が来るようです。受け入れがどんだんシビアになっている等の話がありました。RYLAは長谷川委員長(宇都宮南RC)から報告があり、2024-25年度は一般RYLAを11月に一泊二日で、5月か6月に高校生RYLAを予定しているとのことでした。

菊池信寿次年度IAC委員長

地区インターアクト委員会からは、

- ・青少年奉仕委員会内の相互連携をして、海外研修、インターアクト年次大会、足尾の植樹体験等を行う。
- ・国際ロータリー第3470地区インターアクトクラブとの相互交流を再開する。
- ・少子化による学校統合により、インターアクトへの影響がある地区がある

という内容の報告がありました。

社会奉仕部門報告

塚越淳史次年度社会奉仕委員長

社会奉仕部門の分科会は、カウンセラーの三井ガバナー、鹿沼RCの日向野委員長、当クラブの渡邊有規副委員長、片村委員が出席され、講師を招いての講義と、各クラブの社会奉仕活動についてのグループディスカッションを行いました。日向野委員長から、地区の社会奉仕委員会は、数年にわたり『子供の貧困』について活動を行っており、次年度も引き続き『子供の貧困』や『ヤングケアラー』などをテーマに、それらを減らすために何が必要か、そして何ができるかを考え、計画・実行していくとのことでした。分科会での話も参考にしながら、次年度の社会奉仕活動を計画して、理事役員会に提案していきたいと思えます。

国際奉仕部門報告

辻裕司次年度国際奉仕委員長

国際奉仕委員長から国際奉仕活動の一例として、ビデオ紹介がありました。内容は、宇都宮RCがタイのロータリークラブと協力して、消防車を寄贈した時の活動です。ちなみに、当クラブもカンボジアに消防車を寄贈しております。

米山記念奨学会部門報告

手塚正智次年度米山記念奨学会委員長

カウンセラーは石田PG（真岡RC）、地区委員長は田島さん（馬頭小川RC）で、当クラブ小林正明副会長が米山記念奨学生選考委員になっています。2024-25年度は継続10名、新規13名の計23名の米山記念奨学生の留学生に対し支援を行います。寄付額の地区目標は、前年度と同額で年間19,000円です。当クラブでは前期・後期4,000円ずつ年間8,000円の普通寄付を頂いており、これに会員お1人につき毎月1,000円の特別寄付を頂きますと地区目標をクリアできますので、毎月第2例会時に受付にて特別寄付を受け付けておりますので、何卒御寄付を宜しくお願い致します。米山記念奨学会学友会についてですが、多くの奨学生に卒業後、学友会に入ってもらい、日本と祖国の架け橋になってもらうことが目的です。

地区からの報告事項

1. 奨学生への奨学金が、銀行振り込みが可能になったが、当地区は手渡しが基本。
2. 世話クラブへの「クラブ支援金」が45,000円から60,000円に大幅増額になった。

地区委員長から各クラブへの5つのお願い

1. 会員一人当たり19,000円以上を最低ラインとしてご寄付をお願いします。
2. 世話クラブ・サブ世話クラブは今まで以上に活動を活性化されるようお願いします。
3. いろいろな事情で世話クラブ・サブ世話クラブをお受けいただけなかったクラブには、奨学生並びに地区委員の卓話の機会を作っていただくようお願いします。
4. 10月の米山月間の月にかかわらず、外部卓話として予定を立てていただければ幸いです。申し込みの際は、ガバナー事務所あるいは、地区委員に直接連絡を。
5. 各クラブの周年行事等開催時に日頃の感謝の意を込めて、米山学友及び、奨学生を受付等で民族衣装を着用しまして、お手伝いをさせて頂きたいので、ご検討の程お願いします。

その他として、業務用冷蔵庫等を製造販売している「株式会社ホシザキ」より米山記念奨学会に毎年多額の寄付を頂いております。会員の皆様の会社等で業務用冷蔵庫や製氷機購入の際には是非、ホシザキブランドの購入をお願い致しますとのお話もありました。